

# エンタープライズ向けの マネージド・クラウド・ サービス



## 重要基幹ワークロード向けに設計された マネージド・クラウド・サービス

### ハイライト

- 6 大陸 11 カ国に設置された 15 カ所のデータセンターで利用できる完全マネージドのエンタープライズ向けクラウドにより、俊敏性、スピード、信頼性が向上
- 堅固な OS ビルド、データ分離、セキュリティ・パッチ、インシデント対応などの統合セキュリティ・サービスを備えた共有クラウド内で基幹業務アプリケーションを実行
- 長年の実績に裏打ちされた標準化プロセスを採用する移行サービスでクラウドへの移行をサポートし、より迅速に投資利益を実現
- 仮想マシンのプロビジョニングや、コマース、分析、SAP、SAP HANA、Oracle アプリケーションを含む主要ワークロードのサポートにとどまらない自動化の活用で導入を迅速化し、価値実現を加速
- SoftLayer® への接続を含むパブリックとプライベート・ネットワークのオプションや、リソースのプロビジョニングと管理に対応する API (アプリケーション・プログラミング・インターフェース) を備えたハイブリッド・クラウドの構築を支援

最近の調査によると、企業はクラウドを使用して自社の IT 環境の効率をアップする以外にもさまざまな活用していることが明らかになっています。今日の企業は、ビジネス変革の実現要因としてクラウドを検討しています。<sup>1</sup> しかし、現在重要と考えているワークロードの多くは、クラウド・テクノロジーが登場するよりずっと以前に導入されたものです。このようなレガシー・ワークロードをクラウドへと移行することで、従来のホスティング環境では得がたい俊敏性とコストメリットを獲得できます。エンタープライズ・ハードウェア、マネージド・インフラストラクチャー、セキュリティ・サービスを組み合わせることで、専有型やカスタム・クラウド・ソリューションを構築する必要性を緩和し、共有クラウド・アーキテクチャーにより効率性を向上することができます。

IBM® Cloud Managed Services™ は、ビジネスの成長をサポートする統合管理サービスを備えた Infrastructure as a Service (IaaS) を提供します。IBM の高性能でセキュリティも充実したクラウド環境は、エンタープライズ・クラスの IBM ハードウェアとソフトウェアで構築されており、追加コストの必要性を低減します。また仮想マシンへのリソース・プロビジョニングの時間も数カ月から数日へと短縮でき、アプリケーション導入のリード・タイムも短縮可能です。IBM のエンタープライズ・アーキテクチャーに関する専門知識に、マネージド・サービスにおける幅広い経験を組み合わせることで、SAP、SAP HANA、Oracle からベスト・オブ・ブリードのコマースやアナリティクス、Web ホスティングや開発・テスト・実働まで、最重要アプリケーションやワークロードを実行する、より信頼性の高いクラウド・コンピューティングの基盤を提供します。IBM Cloud Managed Services は世界中のデータセンターで導入されており、企業の世界展開を可能にすると同時に、新たな市場への参入、合弁買収の促進、企業変革の推進をサポートします。



IBM Cloud Managed Services を活用することで、企業はミッション・クリティカルなアプリケーションをクラウドへと移行でき、莫大な先行投資、長期にわたる導入期間、日常的な IT 管理プロセスの再設計の必要はありません。Cloud Managed Services は、オペレーティング・システムに至るまで完全マネージドの仮想マシンを提供するため、企業は基盤となるインフラストラクチャーを IBM に任せて、自社アプリケーションに集中できます。

## 俊敏性と信頼性の向上

IBM Cloud Managed Services は、エンタープライズ・クラスのサーバー、ストレージ、ネットワーク・テクノロジーで構築されており、System p および System x サーバーを使用し、ベース、ハイパフォーマンス、フラッシュを含む 3 階層からなるストレージ・オプションを備えています。また Cloud Managed Services なら、かつては高価で柔軟性に乏しかった従来型の IT アプローチが必要だった環境で実行していたアプリケーションを、俊敏でコスト効果の高いクラウド環境で実行できます。冗長性の高いハードウェアとネットワーク・コンポーネントを備えた、レジリエントなアーキテクチャーも提供可能です。IBM のサービス・レベル・アグリーメント (SLA) は、仮想マシンの可用性範囲をオペレーティング・システムまで広げており、実働および非実働環境で異なる SLA で特定のビジネス要件と連携するように設計されています。また、代替サイトとして災害復旧サービスを提供しており、目標復旧時点 (RPO) や目標復旧時間 (RTO) で企業の最も重要なワークロードを保護します。さらに、SoftLayer と相互接続されたネットワークで、IBM Cloud Managed Services と SoftLayer データセンター間での冗長な共有・プライベート接続を提供することで、企業のハイブリッド・クラウドにおけるイニシアチブをサポートできます。

## クラウドにきめ細かな調整を施し差別化を促進

IBM Cloud Managed Services は、ポイント・オブ・デリバリー (POD) の設計パターンに基づいており、コンピュー、ストレージ、ネットワーク・キャパシティの自己完結型ユニットは、ソフトウェア・パーティショニングを使用して複数のクライアント間での共有や、単一クライアントでの専有が可能です。その結果、IT およびサービスの両観点からクラウドを調整できる、より柔軟な標準オプションを提供できます。オペレーティング・システム・イメージ、サーバー構成、SLA のカタログから選択することで、実質的にあらゆるコンピュー要件を満たすことができます。プラットフォームは高度に構成が可能で、適切なサイズのサーバー環境を第一日目から実現し、必要に応じてスケールできます。仮想マシンは、仮想 CPU を 1 から 最大 64 まで搭載できます。ストレージは、1 ギガバイト単位で最大 96 テラバイトまで追加でき、ベース、ハイパフォーマンス、フラッシュ・ストレージとして利用可能です。広範な標準機能だけではなく、特定のワークロード要件に合わせたクラウド構成を可能にするオプション機能も用意されています。オプション機能には、マネージド・ファイアウォール、ロード・バランシング・サービス、ディスク・クラスタリング・サポート、災害復旧サービスが含まれます。IBM は、医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律 (HIPAA) やクレジットカード業界のセキュリティ基準 (PCI DSS) 要件で規制されるワークロードをサポートするサービス・パックも提供します。

---

*「IBM Cloud インフラストラクチャーは、将来的に必要となる柔軟性を提供してくれます。IBM との緊密な協力により、我々の成長目標をサポートするソリューションが実現すると同時に、はるかに多くのコンピューティング・リソースを少ないコストで獲得できます」*

—Mike Donnelly, IT 部門責任者、Edwards

---

また IBM Cloud Managed Services では、専用サイトの設置オプションとして自社内、IBM 内 または IBM ビジネス・パートナーのデータセンター内に設置するオプションを提供しています。これは、国内にデータ規制があるお客様や、プライベート・クラウド導入モデルにおける完全マネージドの共有クラウドからコスト上のメリットや自動化によるメリットを求める金融サービス業界のお客様にとって有用です。

## 完全マネージドのクラウド・インフラストラクチャーによる迅速な価値実現の促進

IBM Cloud Managed Services は、IT Infrastructure Library (ITIL) に準拠した完全マネージドのソリューションで、重要なワークロードの実働環境のサポートに必要なサービスを提供します。堅固なオペレーティング・システムと管理ツールを備えた新しい仮想イメージを、わずか数日で展開できます。<sup>2</sup> サーバー・リソースのプロビジョニングに加え、IBM Cloud Managed Services は、自動プロセスを使用してセキュリティ、パフォーマンス、信頼性における基準への準拠をより効率的に管理できるようにし、品質が保証された実働対応の環境をより迅速に実現します。サービスの活動化と非活動化、インフラストラクチャーの監視とレポート、セキュリティとパッチ管理といったエンタープライズ向けの機能を備えた IBM のマネージド・クラウド・ソリューションは、企業がインフラストラクチャーの管理を IBM に任せて、継続的なイノベーションに集中できるように設計されています。

## 標準化されたプロセスによるクラウド移行の簡素化

IBM の専門家が策定する、実績ある方法論を使用した堅固な移行戦略により、クラウド変革が加速します。標準化された自動プロセスを適用することで、移行期間を数日から数時間へと短縮し、運用停止期間もその分短縮できます。<sup>3</sup>

---

「IBM はスケジュール上の厳しい制約をクリアし、移行をわずか 8 時間で完了しました。このプロジェクトでの活躍は期待をはるかに上回り、その実行速度にも作業の質にも深く感銘を受けました」

-Jerry McClean, IT ディレクター - エンタープライズ・リソース・プランニング, Freescale

---

## IBM をお勧めする理由

IBM は、マネージド・サービスおよびホステッド・サービスでの数十年に及ぶ経験を持ち、クラウドの標準化、最適化、統合化におけるソート・リーダーとして高い評価を受けています。その広範なデリバリー能力により、ITIL のベスト・プラクティスに基づくエンタープライズ・グレードのオフリングが設計でき、IBM のエンタープライズ・アーキテクチャーにおける専門知識と実績ある IBM ソフトウェアとハードウェアを組み合わせることで、より信頼性の高い、スケーラブルなクラウド・コンピューティング基盤を提供し、競合優位を獲得します。

## 詳細情報

IBM Cloud Managed Services の詳細については、IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.biz/IBM-CMS-J](http://ibm.biz/IBM-CMS-J)

さらに、IBM グローバル・ファイナンスは、企業が必要とする IT ソリューションを最もコスト効果に優れた、戦略的な方法で獲得できるよう支援します。IBM の信用審査の承認を受けたお客様については、お客様の事業目標に合わせて IT ファイナンス・ソリューションをカスタマイズして、効果的なキャッシュ管理と総所有コストの改善を実現できます。IBM グローバル・ファイナンスは、重要な IT 投資の資金を調達し、ビジネスを推進させる賢明な選択肢の 1 つです。詳細については、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/financing/jp](http://ibm.com/financing/jp)



© Copyright IBM Corporation 2016

IBM Cloud  
〒103-8510  
東京都中央区日本橋箱崎町 19 番 21 号

Produced in Japan  
May 2016

IBM、IBM ロゴ、ibm.com および IBM Cloud Managed Services は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

IT Infrastructure Library は AXELOS Limited の登録商標です。

ITIL は AXELOS Limited の登録商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

本書に含まれるパフォーマンス・データは、特定の動作および環境条件下で得られたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

お客様は自己の責任で関連法規を遵守しなければならないものとします。IBM は法律上の助言を提供することはいたしません。また、IBM のサービスまたは製品が、お客様がいかなる法規も遵守されていることの裏付けとなると表明するものでも、保証するものでもありません。

- <sup>1</sup> Elevating business in the cloud、2014 年クラウド調査レポート、KPMG。
- <sup>2, 3</sup> IBM 顧客エンゲージメント社内データに基づく。個々の結果は異なる可能性があります。